

株式会社メニコン

2024年3月期 第3四半期決算説明資料

証券コード：7780

2024年2月13日

I .2024年3月期第3四半期 連結業績概要

II .2024年3月期通期 連結業績予想

III .中期経営計画に向けた成長戦略

I .2024年3月期第3四半期 連結業績概要

決算のポイント

▶2024年3月期第3四半期 連結業績

国内：1 DAY・新製品レンズケアで伸長、海外：欧州/北米で伸長、中国の成長鈍化

売上高：**874億円** 前年同期比 **+6.0%** (増収)

【ビジョンケア事業】

- ✓ 国内…↑ メル ス：1 DAY増加
↑ 物 販：新製品レンズケア等の販売堅調
- ✓ 海外…↑ 欧 州：既存取引先へのレンズケアの販売拡大
↑ 北 米：新規取引先の開拓による1 DAYの販売拡大
↓ ア ジ ア：中国※の景気停滞の影響

【ヘルスケア・ライフケア事業】

- ✓ ↑ 中国での食品事業の拡大

(参考) 海外売上高 (連結) : 246.2億円 → **277.0億円 (+12.5%)**

現地通貨建による伸長 +7.2% 円安による影響 +5.3%

海外売上高比率 : 29.9% → **31.7% (+1.8pt)**

※ 中国法人と当社は決算期が異なるため、当社第3四半期決算には中国法人の第3四半期決算(1-9月)を取り込み

➤2024年3月期第3四半期 連結業績

売上総利益：増益、営業利益：成長投資(新工場/研究開発/人的補強)推進により減益

売上総利益：**458億円** 前年同期比 **+3.3%** (増益)

原価率：46.2% → **47.6%** (+1.4pt)

- ✓ 欧州/北米…↑ 販売拡大
- ✓ 中国…↓ 景気停滞の影響
- ✓ 構成比…↓ 伸長率：ビジョンケア事業 < ヘルスケア・ライフケア事業

営業利益：**75億円** 前年同期比 **△28.9%** (減益)

営業利益率：12.8% → **8.6%** (△4.2pt)

成長のための投資費用等

- ✓ 新工場…マレーシア：1 DAY工場、中国：オルソK工場の稼働準備
- ✓ 研究開発…新製品開発強化
- ✓ 人的補強…中国：オルソK営業体制強化、欧州：1 DAY営業体制強化
- ✓ 為替…円安の影響

2024年3月期第3四半期 連結業績サマリー

(百万円)

	2023/3期 3Q	2024/3期 3Q	前年同期比
売上高	82,463	87,401	+6.0%
売上原価	38,091	41,563	+9.1%
(原価率)	46.2%	47.6%	(+1.4pt)
売上総利益	44,372	45,837	+3.3%
販売費及び一般管理費	33,786	38,308	+13.4%
(売上高販管费率)	41.0%	43.8%	(+2.8pt)
営業利益	10,585	7,529	△28.9%
(売上高営業利益率)	12.8%	8.6%	(△4.2pt)
経常利益	10,411	7,269	△30.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,858	4,576	△33.3%

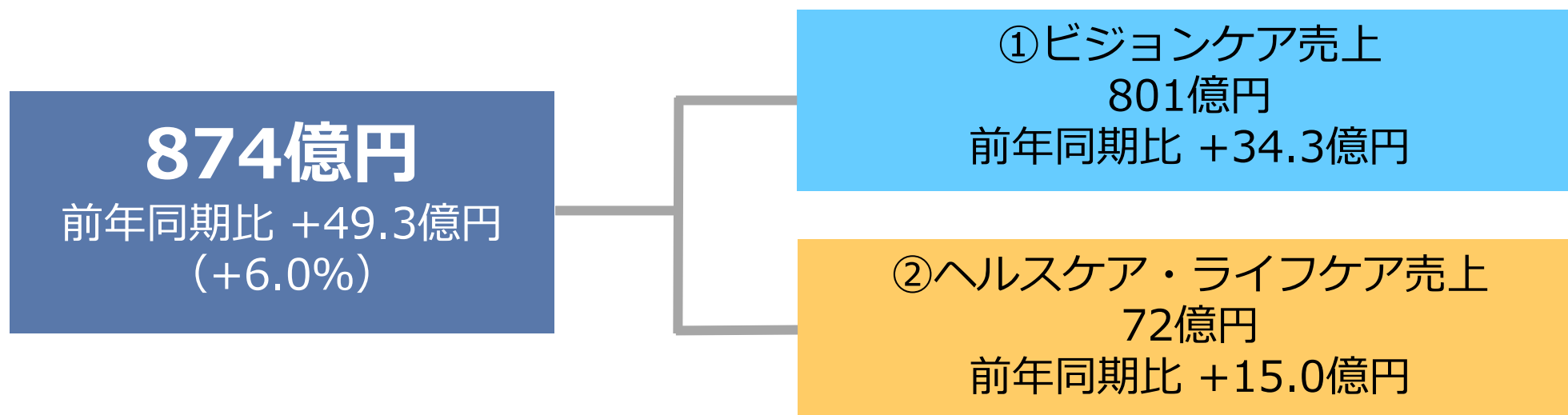
売上高の内訳

	2023/3期 3Q	2024/3期 3Q	前年同期比
売上高	82,463	87,401	+6.0%
① ビジネスケア	76,693	80,126	+4.5%
国内売上高	55,107	56,308	+2.2%
メルプラン	34,211	34,716	+1.5%
物販※・その他	20,896	21,591	+3.3%
海外売上高	21,586	23,818	+10.3%
アジア	12,155	11,937	△1.8%
欧州	7,944	9,891	+24.5%
北米	1,031	1,480	+43.5%
オセアニア・アフリカ等	454	509	+12.0%
② ヘルスケア・ライフケア	5,769	7,274	+26.1%
国内売上高	2,731	3,391	+24.2%
海外売上高	3,038	3,883	+27.8%

(百万円)

※「物販」はコンタクトレンズ・レンズケアを指す

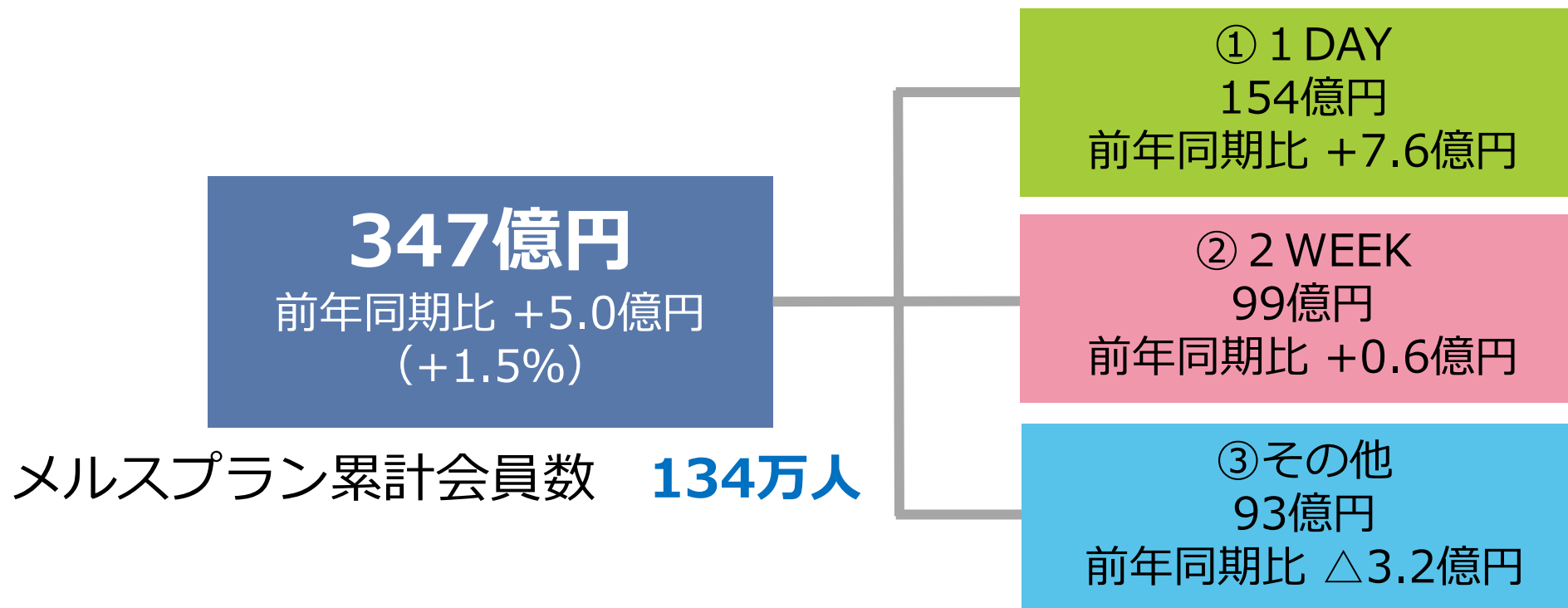
ビジョンケア伸長 国内/欧州/北米：1 DAY・レンズケアの販売拡大



主な理由

- ① 日本：メルス平均月額費用増加(p.10参照)
新製品レンズケアの販売拡大(p.29参照)
- 欧州：既存取引先へのレンズケア取扱い開始による販売拡大(p.31参照)
- 北米：新規取引先の開拓による1 DAY販売拡大(p.31参照)
- ② 中国での食品事業の拡大

高単価レンズ(1 DAY・遠近両用タイプ)の会員数増加

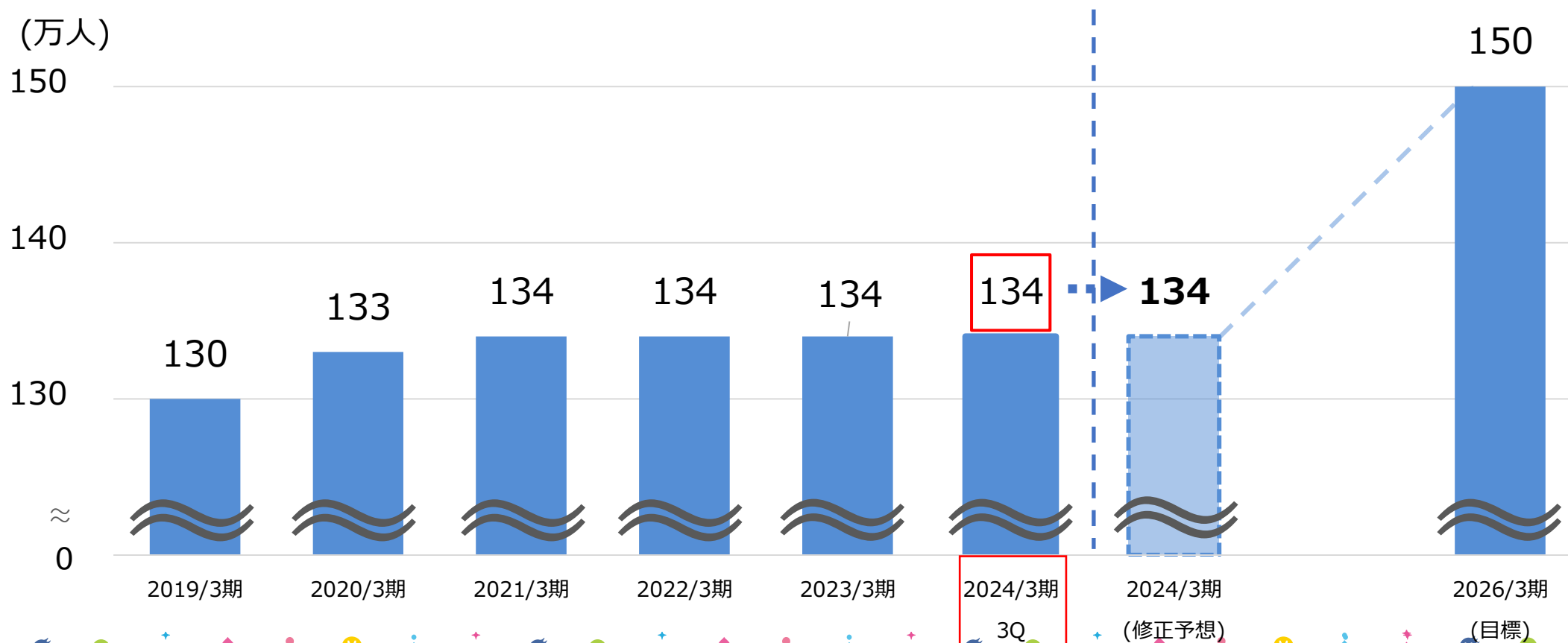


主な理由

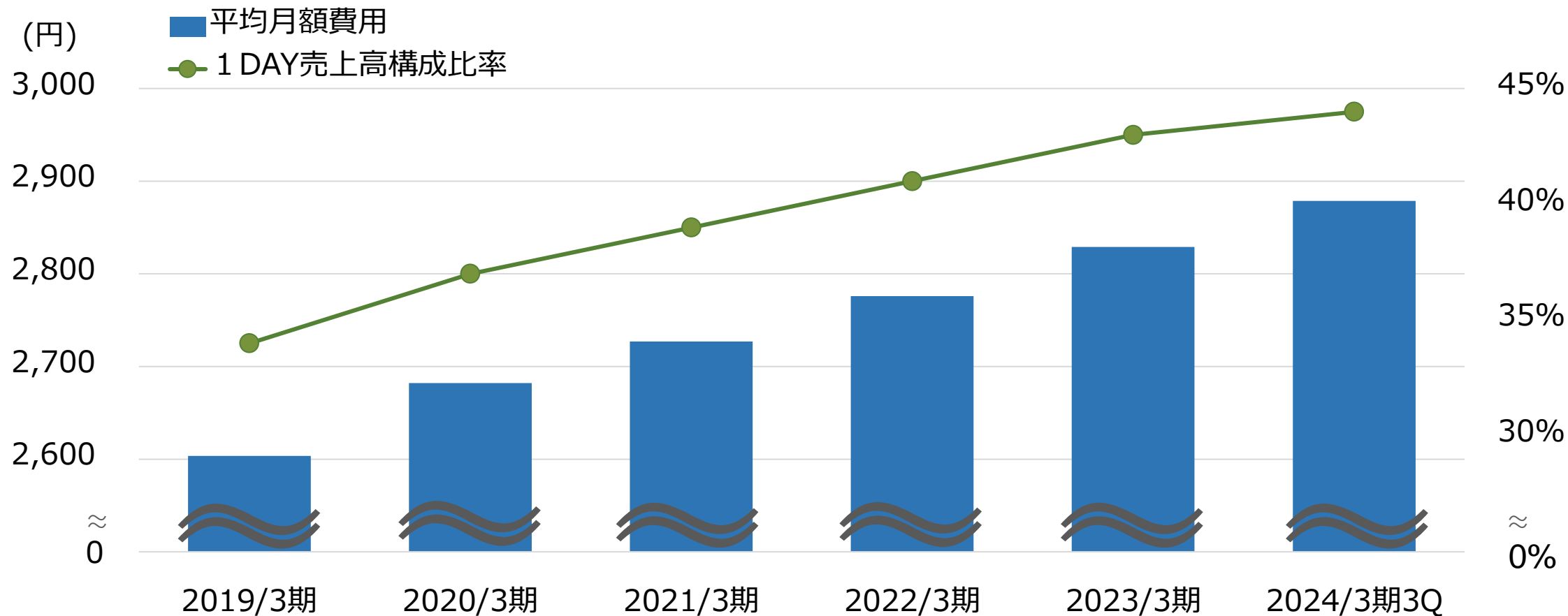
- ①供給量増加、簡便な使用方法が需要を取り込み、会員数増加
- ②多機能な遠近両用タイプ(乱視用・カラコン)の会員数増加
- ③1 DAY需要増加により会員数減少

価格改定による一時的な影響を受け、134万人着地を予想

- ✓ 2024/3期3Q(実績) : 134万人 2024/3期(修正予想) : 134万人(前回予想 136万人)
- 対策 : 取り扱い店舗の増加、オンライン相談の活用等による販売体制強化、4Q需要期における入会推進キャンペーン等を実施(p.29参照)

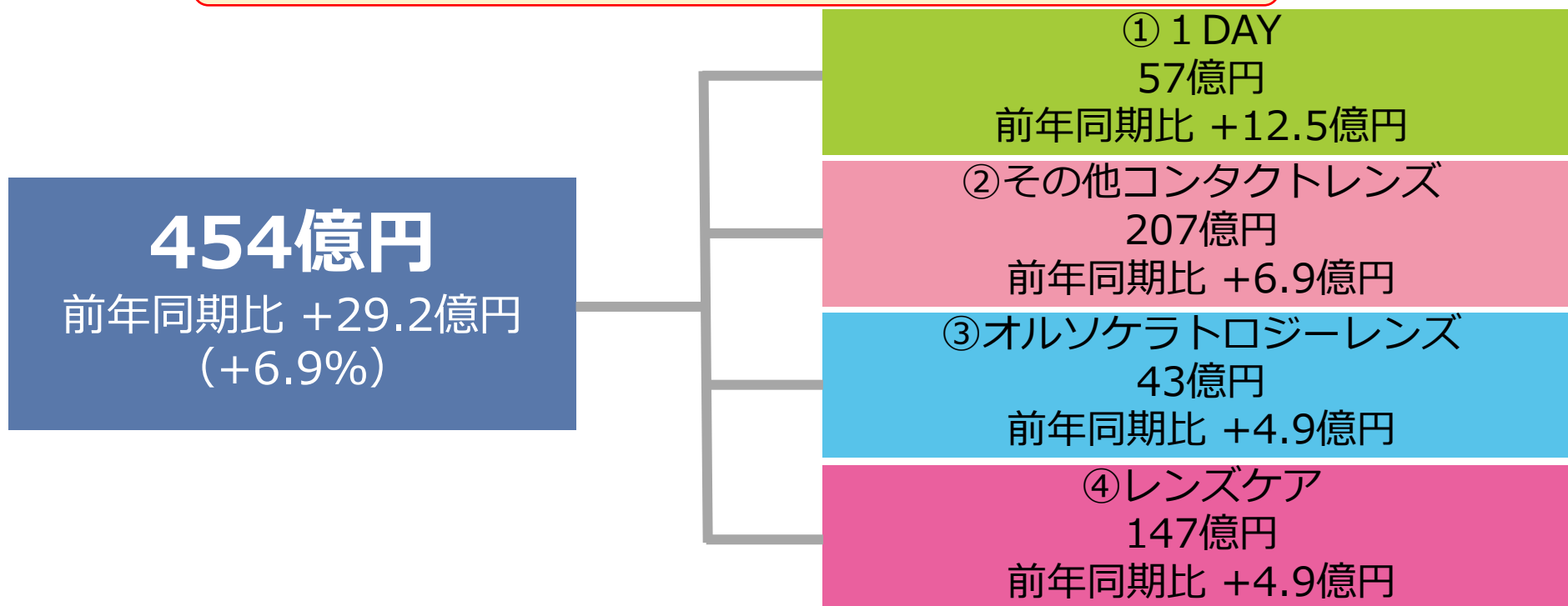


1 DAY会員数構成比率の上昇により、平均月額費用は年々増加



※平均月額費用 = メルス売上高 ÷ 12か月(3Qについては9か月) ÷ メルス会員数
 1 DAY売上高構成比率 = メルス売上高(1 DAY) ÷ メルス売上高

欧州/北米：1 DAY・レンズケア販売拡大



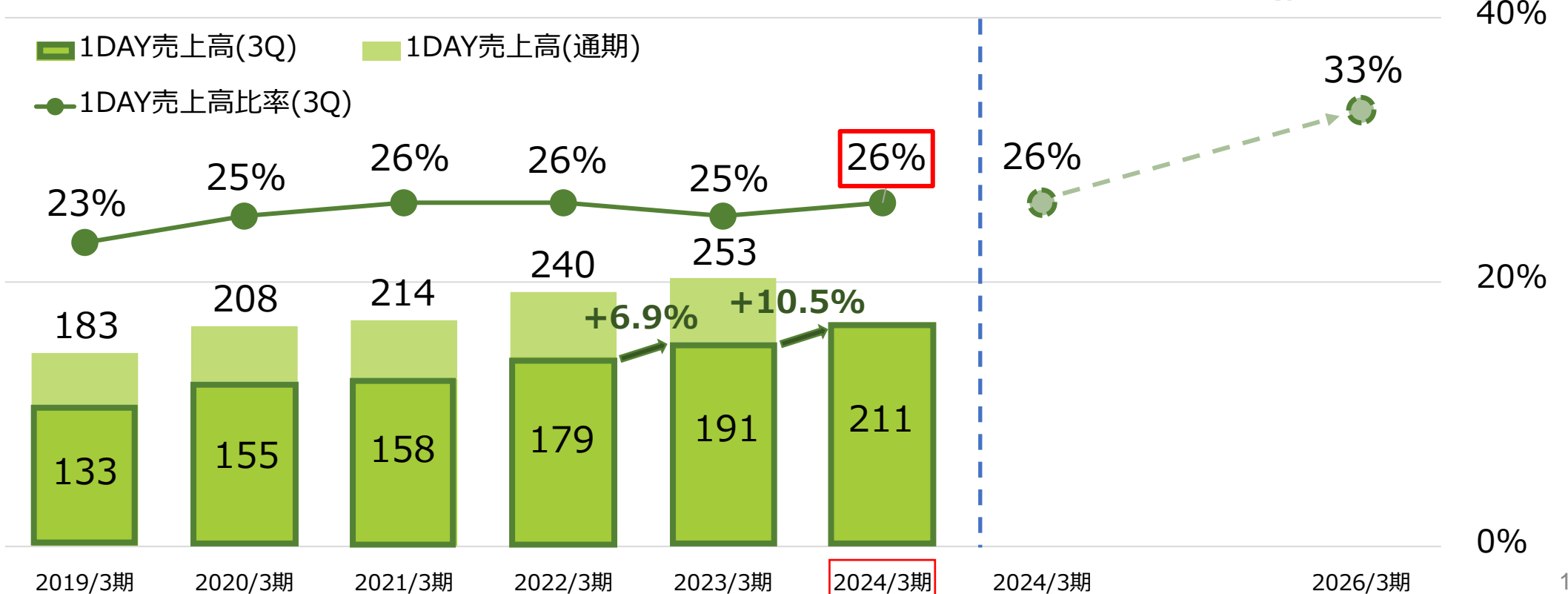
主な理由

- ① 欧州：既存取引先での販売地域拡大、北米：新規取引先の開拓による販売拡大(p.31参照)
- ② 国内：3C PLAN会員数の増加、欧州：1 MONTHの販売拡大
- ③ 中国：+2.5億円 新製品「Menicon Z Night」による販売拡大(p.32参照)
国内他：+2.4億円 国内でのオルソKの普及
- ④ 欧州他：+12.6億円 欧州での既存取引先にて新たに取扱い開始(p.31参照)
中国：△7.4億円 景気停滞による影響

メルス入会促進や欧州/北米での販売拡大により、26%着地を予想

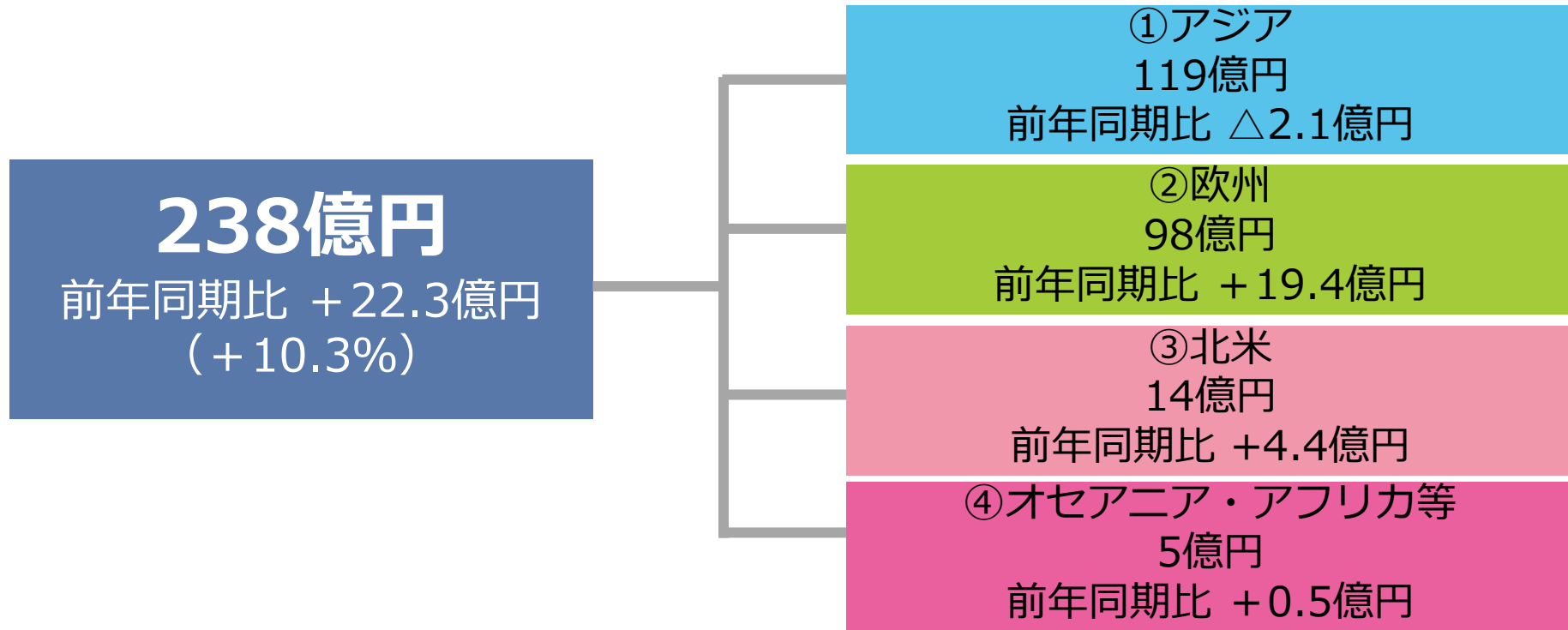
- ✓ 2024/3期3Q(実績) : 26% 2024/3期(予想) : 26%
- ✓ 今後 : 生産…既存工場能力増強やマレーシア工場の新設(p.30参照)
販売…日本ではメルス入会促進、欧米では新規取引先拡大(p.31参照)

(億円)
500
250
0



※ビジョンケア事業の売上高構成

欧州/北米：1 DAY・レンズケア販売拡大

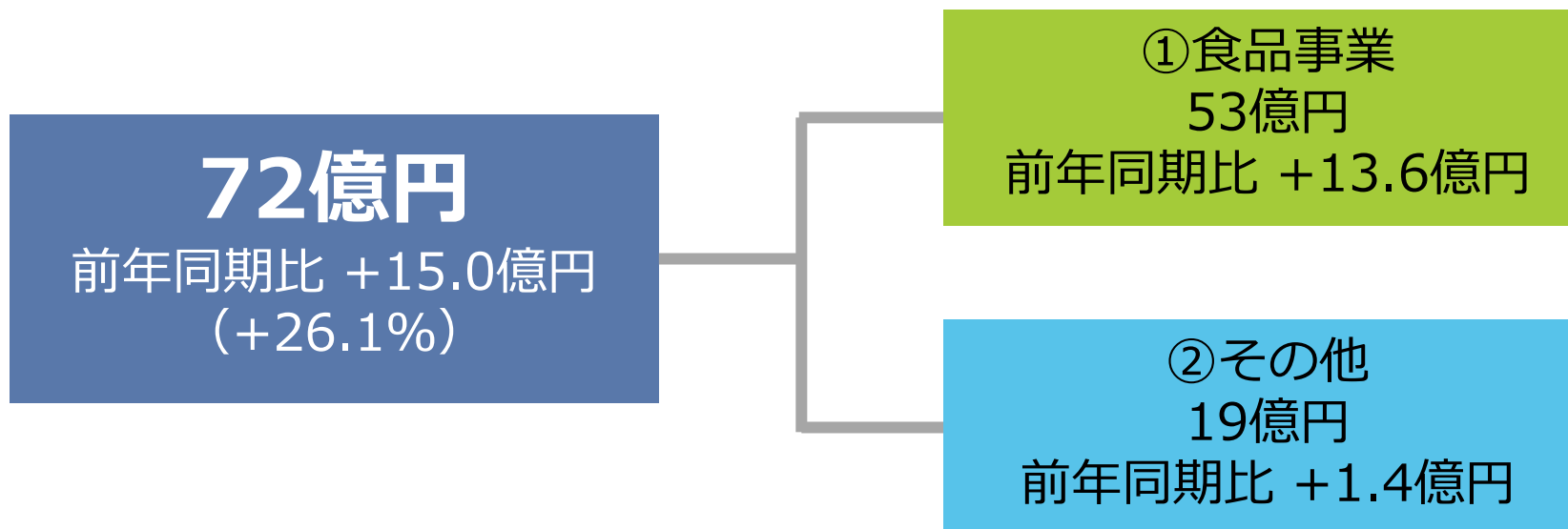


主な理由

- ①中国除くアジア：+1.2億円 主にシンガポールや韓国でのオルソK及びレンズケアの販売拡大
中国：△3.9億円 景気停滞の影響(オルソ+2.5億円、レンズケア△7.4億円)
- ② 既存取引先での1 DAY・1 MONTH・レンズケアの販売拡大(p.31参照)
- ③ 新規取引先の開拓による1 DAYの販売拡大(p.31参照)

※中国法人と当社は決算期が異なるため、当社第3四半期決算には中国法人の第3四半期決算(1-9月)を取り込み。

中国：事業拡大、日本：輸入販売順調による食品事業の拡大



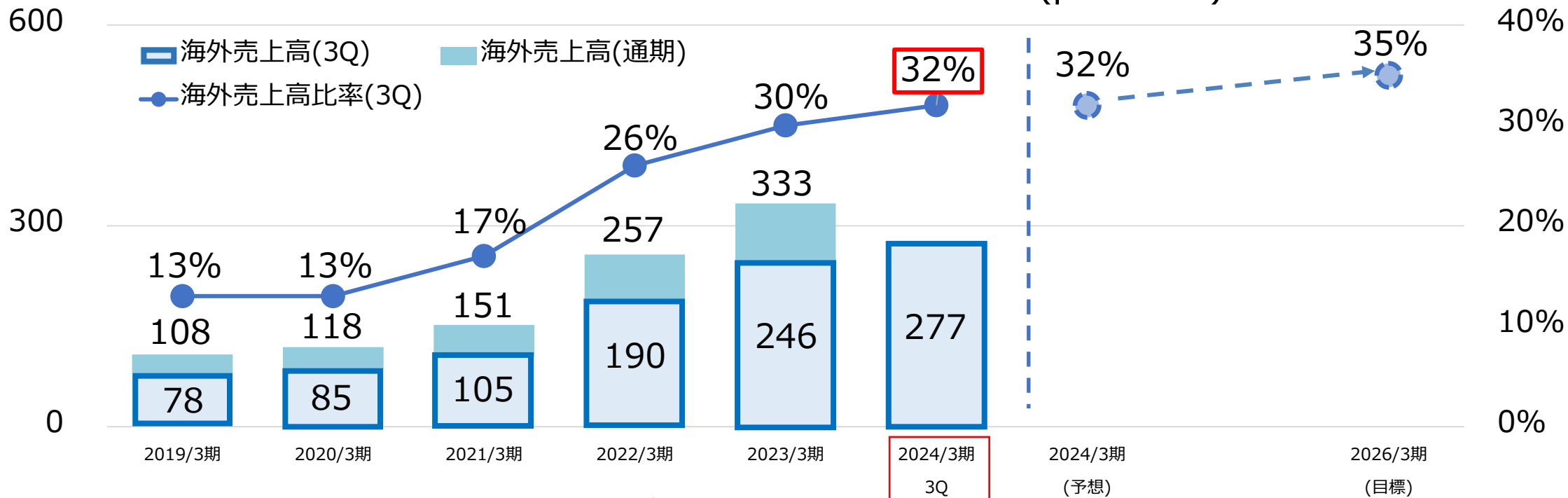
主な理由

- ①中国：日本からの輸入食品販売拡大
- 日本：輸入食品の販売価格改定効果

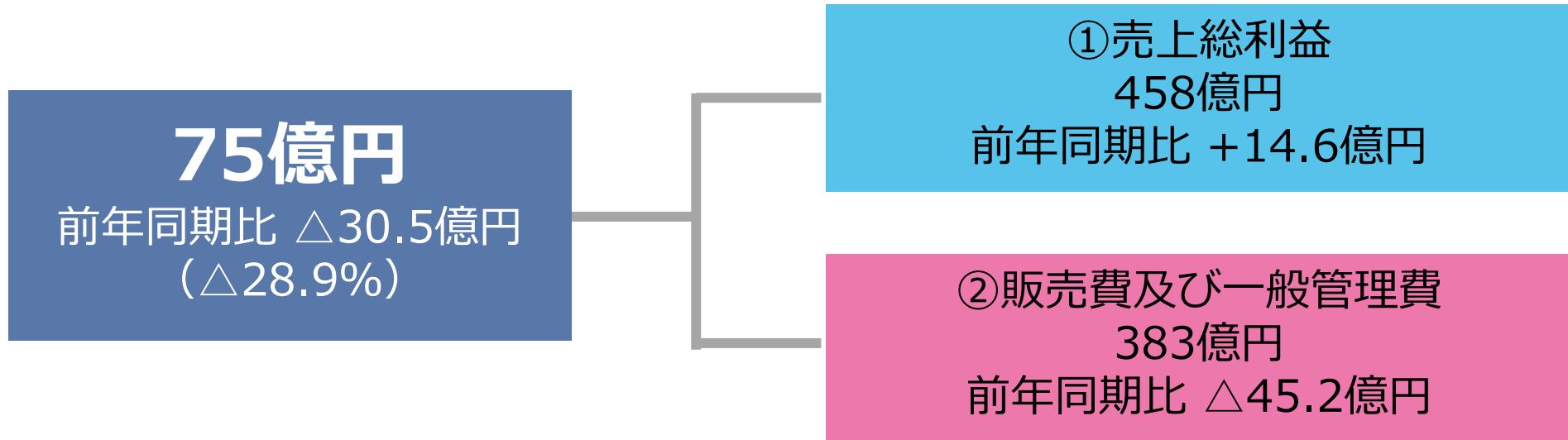
欧米：販売拡大、中国：販売維持により、32%着地を予想

- ✓ 2024/3期3Q(実績)：32% 2024/3期(予想)：32%
- ✓ 今後：中国…ラインアップ拡充や人的補強によるオルソKとレンズケアの販売維持
中国除くアジア…オルソK・レンズケア及びディスポの販売拡大
欧州…1 DAY販売拡大、1 MONTHとレンズケアのセット販売(p.31参照)
北米…1 DAYの製品ポートフォリオ拡充、販売地域拡大(p.31参照)

(億円)



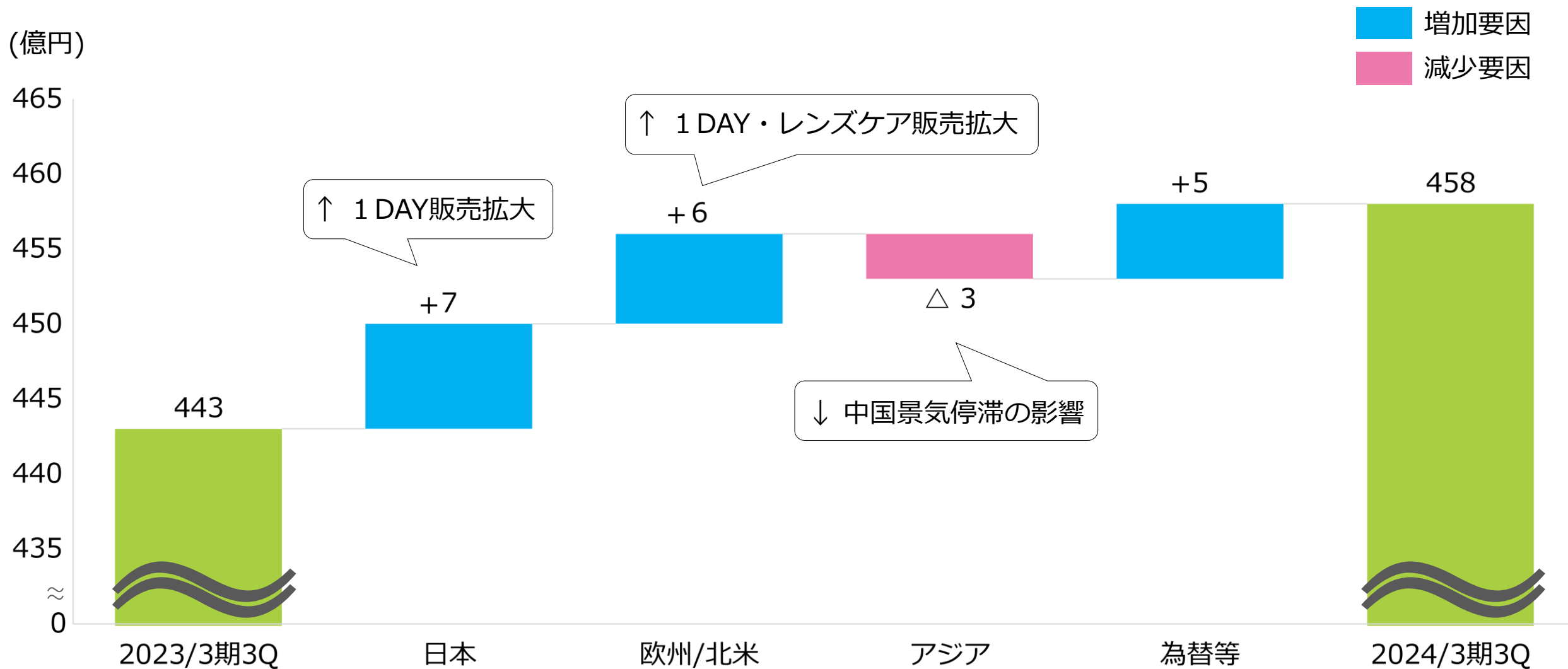
※2021年3月期以前は、国内の代理店を通じた中国への主要な輸出を含む。



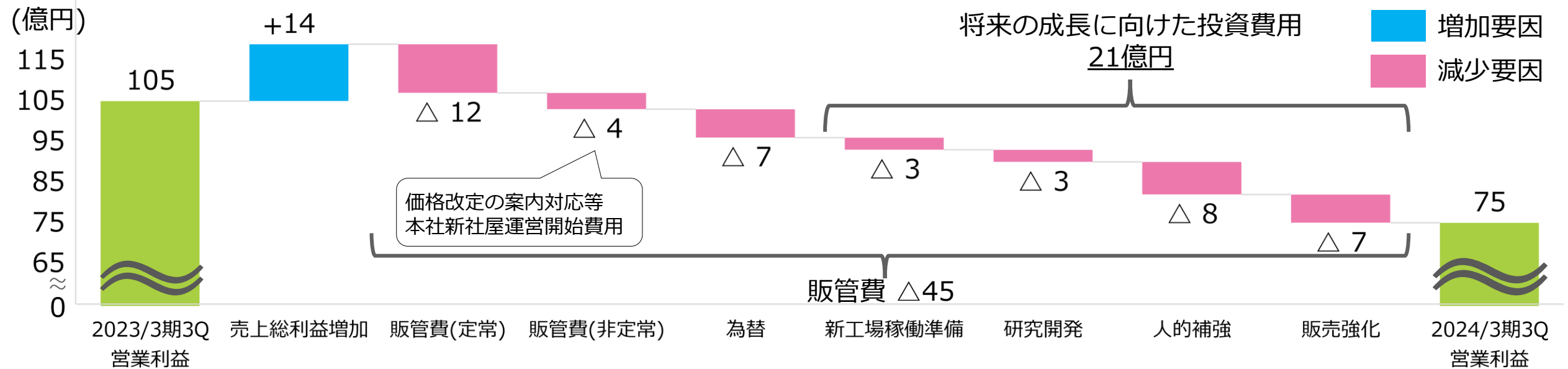
主な理由

- ①グローバル：1 DAY販売拡大、欧米：1 DAY・レンズケア販売拡大(p17参照)
- ②成長投資(新工場・研究開発・人的補強・販売強化)の推進(p.18参照)

前年実績と今回実績の増減分析（売上総利益）



前年実績と今回実績の増減分析（営業利益）



✓ 将来の成長に向けた投資費用等 ※為替影響除く

項目		金額(億円)	
新工場	稼働準備(1 DAY: マレーシア工場、オルソK: 中国工場)	△3	p.33参照
研究開発	製品展開国の拡大、新製品の開発	△3	
人的補強	中国(オルソK販売)、欧州(ディスポ販売)、日本での 人員増強や人員への投資	△8	p.31,32参照
販売強化	各地域での販売拡大に向けた活動強化、新型コロナ影響 緩和による活動正常化	△7	

Ⅱ .2024年3月期通期 連結業績予想

連結業績予想の修正 (2024年2月13日発表)

✓ **売上高：変更なし(p.21参照)、売上総利益：修正(p.22参照)**

理由…○欧州/北米：大手量販チェーンとの取引拡大、△中国：景気停滞の影響、
△国内：1 DAY需要>供給、○為替の影響

✓ **営業利益以下各段階利益：修正(p.22参照)**

理由…販管費：価格改定の案内対応等、欧州/北米：売上拡大、中国：売上維持のための活動強化
(円安の影響含む)

特別損失：株式給付信託終了に伴う債務保証損失引当金繰入額の4Q計上の可能性を考慮 (百万円)

	2023/3期 ①実績	2024/3期 ②前回予想		2024/3期 ③今回予想	2023/3期 実績比③-①	2024/3期 修正差異③-②
売上高	110,194	116,000		116,000	+5,806	0
売上原価	51,719	53,800		54,500	+2,781	+700
(原価率)	46.9%	46.4%		47.0%	---	---
売上総利益	58,474	62,200		61,500	+3,026	△700
販売費及び一般管理費	46,411	49,900	⇒	51,000	+4,589	+1,100
(売上高販管费率)	42.1%	43.0%		44.0%	---	---
営業利益	12,062	12,300		10,500	△1,562	△1,800
(売上高営業利益率)	10.9%	10.6%		9.1%	---	---
経常利益	11,755	12,000		10,300	△1,455	△1,700
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,377	7,600		6,000	△1,377	△1,600

※2023/3期①実績 実勢レート EUR:141.6円, USD:136.0円, CNY:19.5円、2024/3期②前回予想 前提為替レート EUR:148.0円, USD:134.0円, CNY:19.4円
2024/3期③今回予想 前提為替レート EUR:157.0円, USD:145.0円, CNY:19.9円

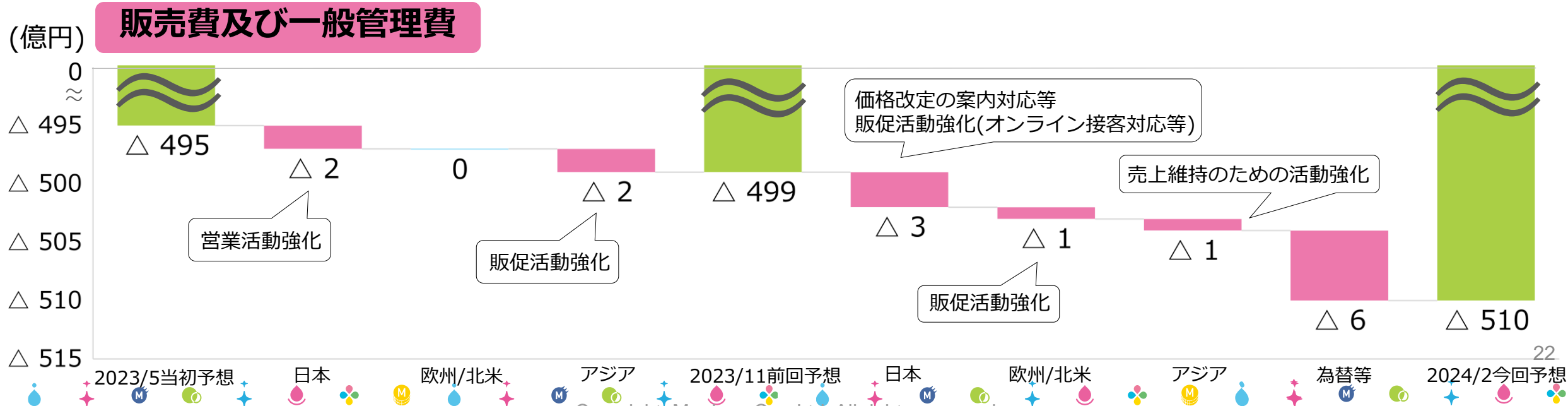
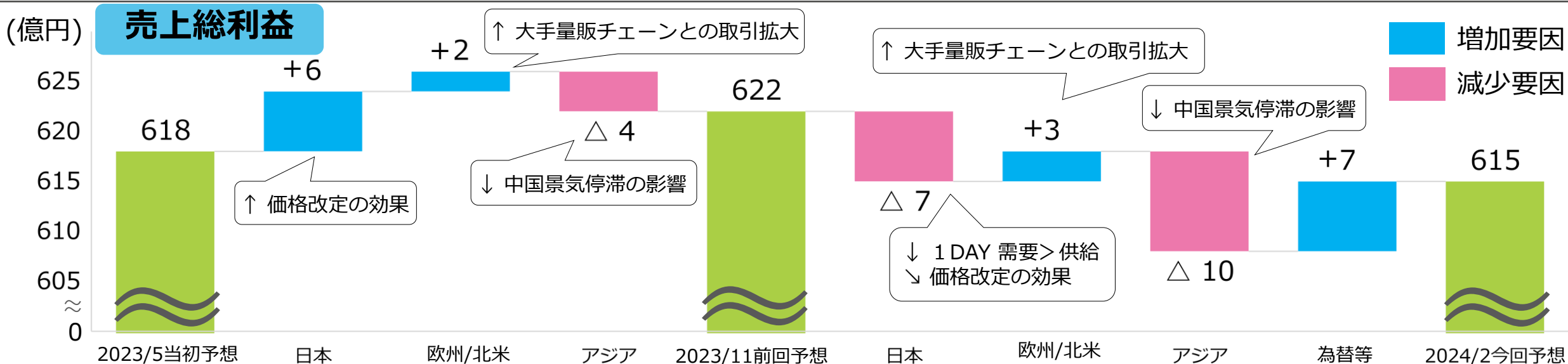
前回予想と今回予想の増減理由

(億円)

	2024/3期 前回予想	2024/3期 今回予想	差異	2024/3期 前回予想からの増減理由	
メガネ 売上高	462	465	+3	↑ プロモーションが奏功し1 DAY会員数増加 → 価格改定の効果	
コンタクト ・レンズケア 売上高	614	603	△11	日本	↓ 1 DAY 需要>供給 ↳ 価格改定の効果
				アジア (中国)	↓ 景気停滞の影響
				欧州 北米	↑ 1 DAY・レンズケアの新規及び既存大手量販 チェーンとの取引拡大
ヘルスケア ・ライフケア	82	92	+10	↑ 中国における食品事業の拡大	

※当社決算期は2023年4月-2024年3月、中国法人の決算期は2023年1-12月

前回予想と今回予想の増減分析 (売上総利益/販管費)



連結業績予想と進捗状況

(百万円)

	2024/3期 3Q		2024/3期 今回予想	進捗率		2024/3期 前回予想	進捗率
売上高	87,401		116,000	75.3%		116,000	75.3%
(原価率)	47.6%		47.0%	---		46.4%	---
売上総利益	45,837		61,500	74.5%		62,200	73.7%
販売費及び一般管理費	38,308	⇒	51,000	75.1%		49,900	76.8%
(売上高販管费率)	43.8%		44.0%	---		43.0%	---
営業利益	7,529		10,500	71.7%		12,300	61.2%
(売上高営業利益率)	8.6%		9.1%	---		10.6%	---
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	4,576		6,000	76.3%		7,600	60.2%

※2023/3期①実績 実勢レート EUR:141.6円, USD:136.0円, CNY:19.5円
 2024/3期②前回予想 前提為替レート EUR:148.0円, USD:134.0円, CNY:19.4円
 2024/3期③今回予想 前提為替レート EUR:157.0円, USD:145.0円, CNY:19.9円

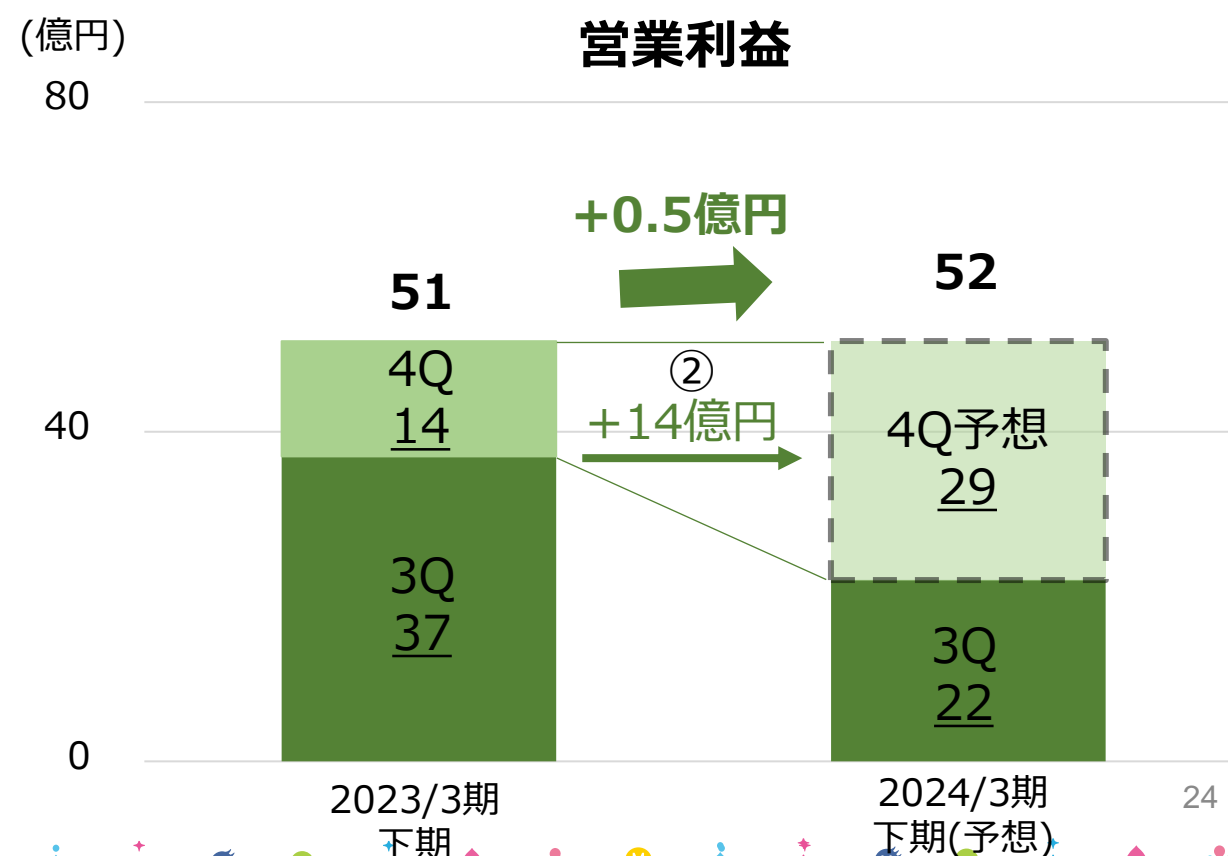
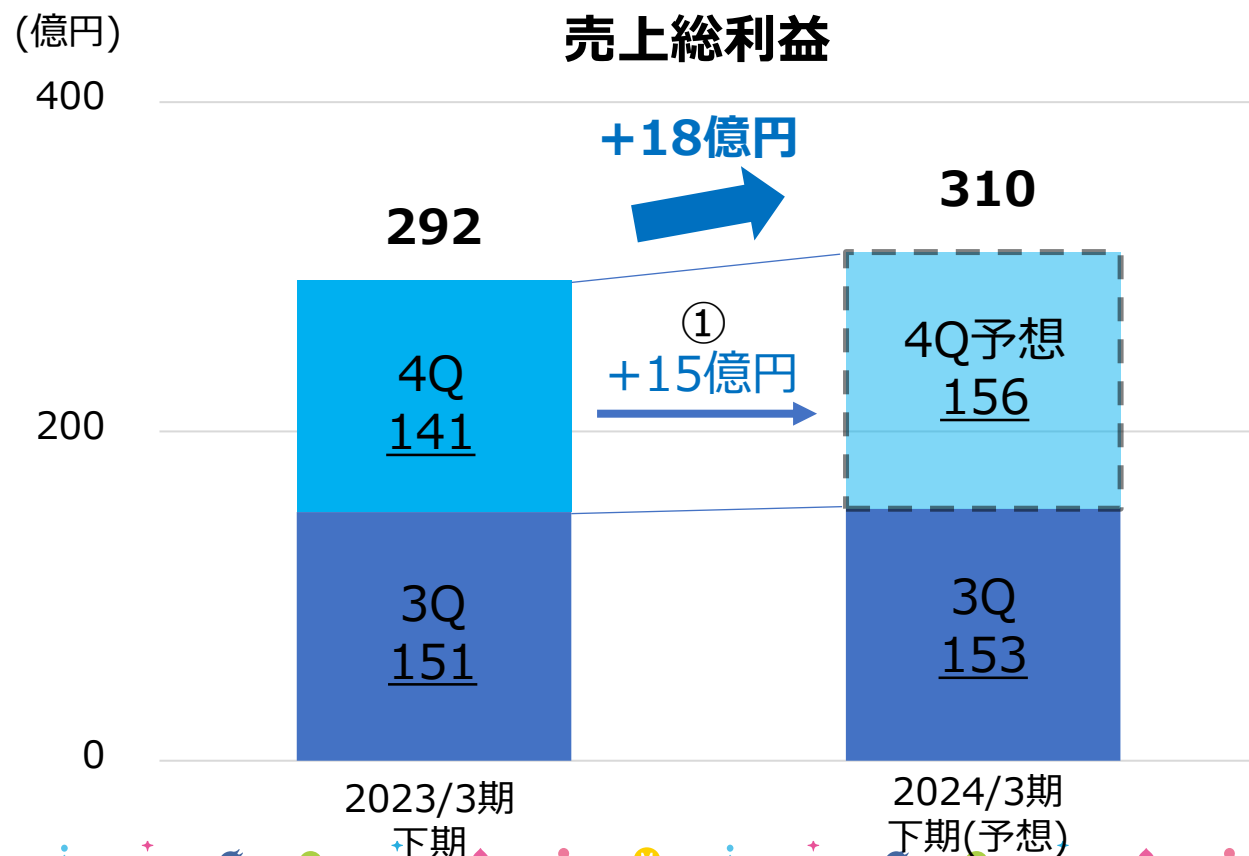
今期の見通し：売上総利益と営業利益

① 売上総利益の見通し

- ↑ 国内：価格改定の効果
- ↑ 欧米：1 DAYを中心とした販売拡大
- 中国：前期4Q コロナ影響 ≒ 今期4Q 景気影響

② 営業利益の見通し

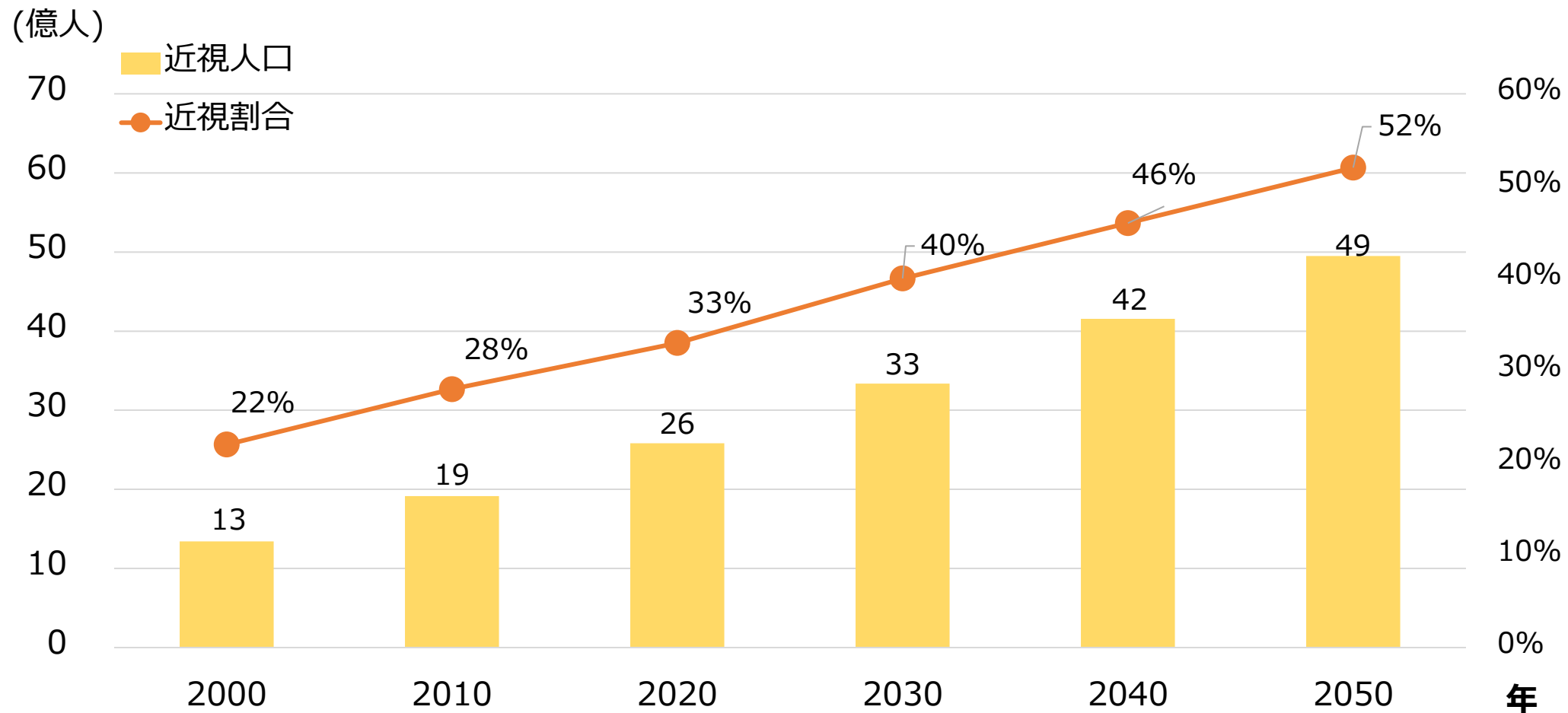
- ↑ 売上総利益の増益(①)
- ↑ 販売拡大に向けた広告/販促費
前期4Q > 今期4Q



Ⅲ. 中期経営計画に向けた成長戦略

中期経営計画設定の背景

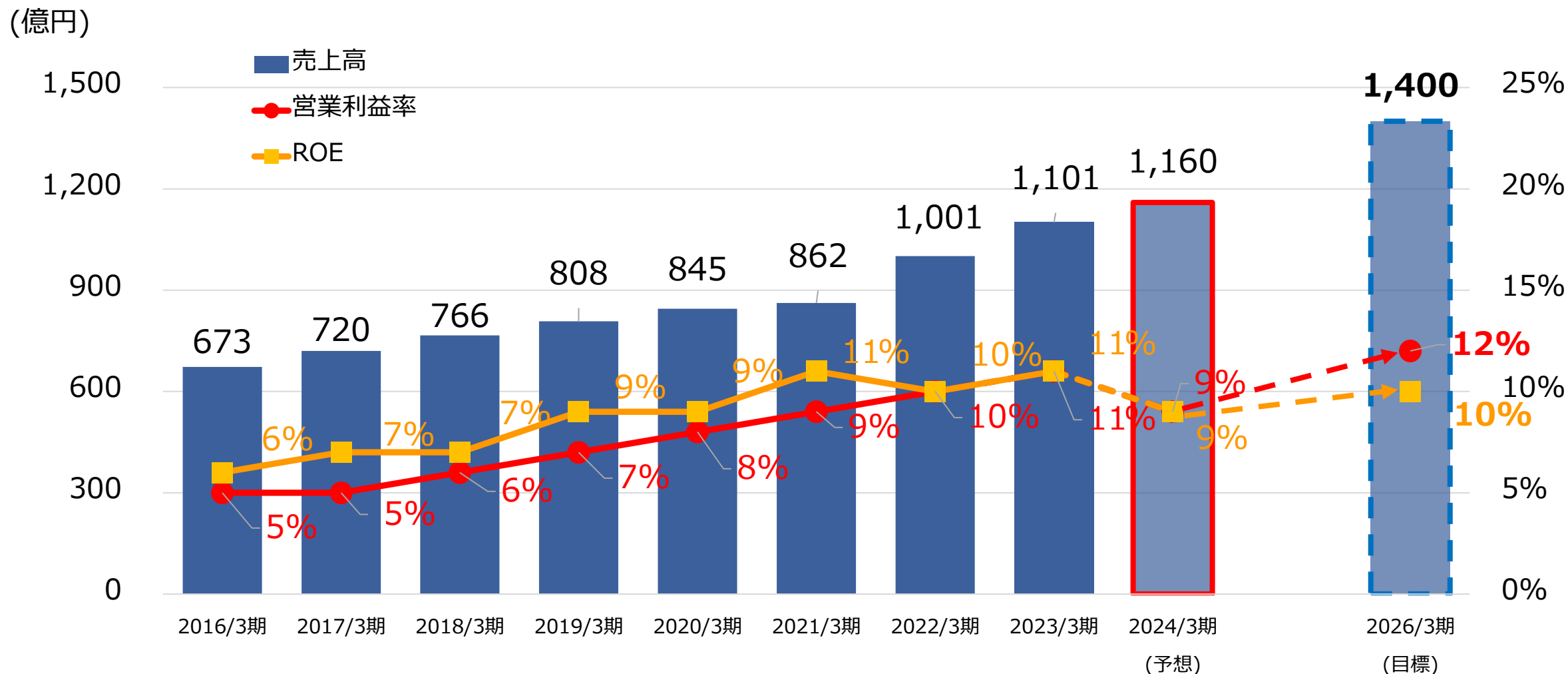
✓ 世界の近視人口は増加、今後も増加を見込む



出展：World Health Organization 「THE IMPACT OF MYOPIA AND HIGH MYOPIA」

中期経営計画の定量目標と今期の業績予想

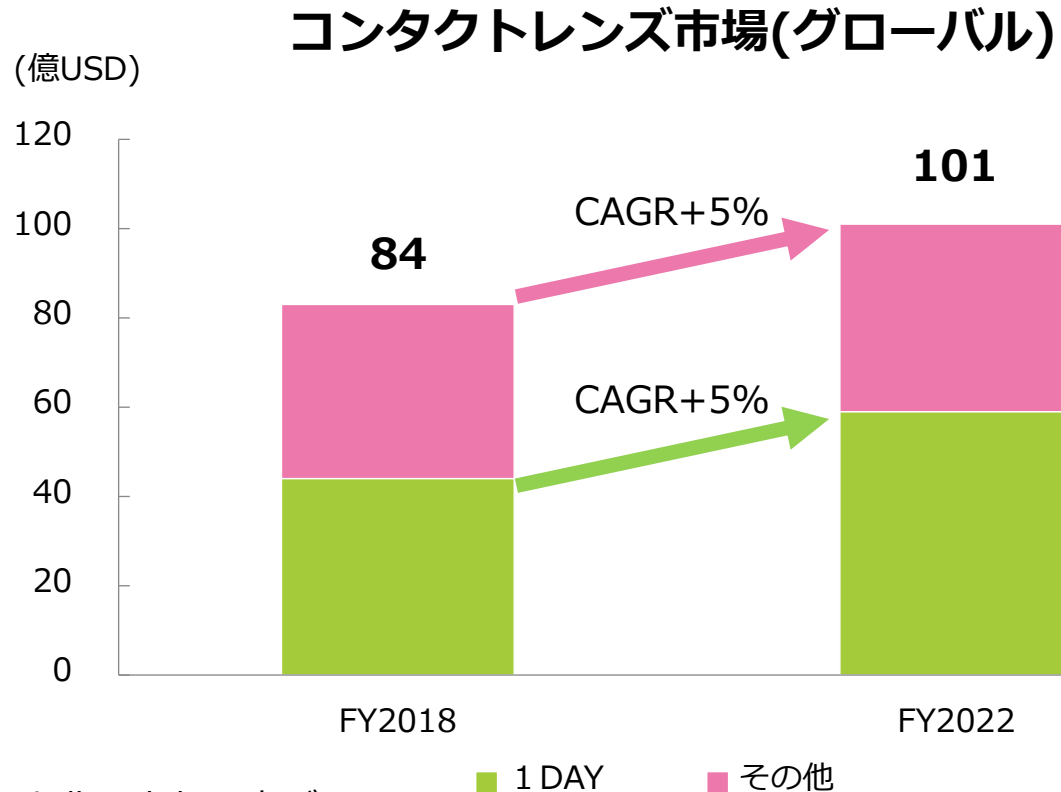
売上高：1,400億円 営業利益率：12% ROE：10%



中期経営計画達成のための取組み

- ✓ コンタクトレンズ市場は1 DAYを中心にグローバルで伸長、今後も拡大を見込む
- ✓ 市場拡大を背景に、中計経営計画達成のための取組みを推進

中期経営計画達成のための取組み



メガプラン
拡大
→p.29参照

1 DAY
販売拡大
→p.30参照

海外
売上拡大
→p.31-33参照

短期／中長期
・価格改定による収益性の向上
・高単価レンズ(1 DAY・遠近)の会員数の増加

短期
・シンガポール、各務原工場の新ライン稼働による供給能力の増強
中長期
・マレーシア工場稼働による生産規模の拡大

短期
・欧州/北米での1 DAY販売拡大
・アジアでのオルソK事業の拡大
中長期
・グローバルでの1 DAY販売拡大
・オルソK事業の拡大

- ✓ メルプランを柱とした安定的な成長
- ✓ 物販・メルス：①独自商品による差別化 ②店舗施策の強化による商品販売の推進
③ユーザーとのコミュニケーション強化
- ✓ メルス：④キャンペーン実施等によりメルス会員の新規獲得

①独自商品による差別化

・既存製品＋新製品

2023年12月発売



1 MONTH
(シリコンハイドゲル)

2023年2月発売



2 WEEKカラー
(遠近両用)

2023年6月発売



レンズケア
(過酸化水素タイプ)

②店舗施策の強化

- ・メルス加盟施設の拡大
- ・新規出店
- ・好立地への移転



③コミュニケーション強化

- ・オンライン相談を活用

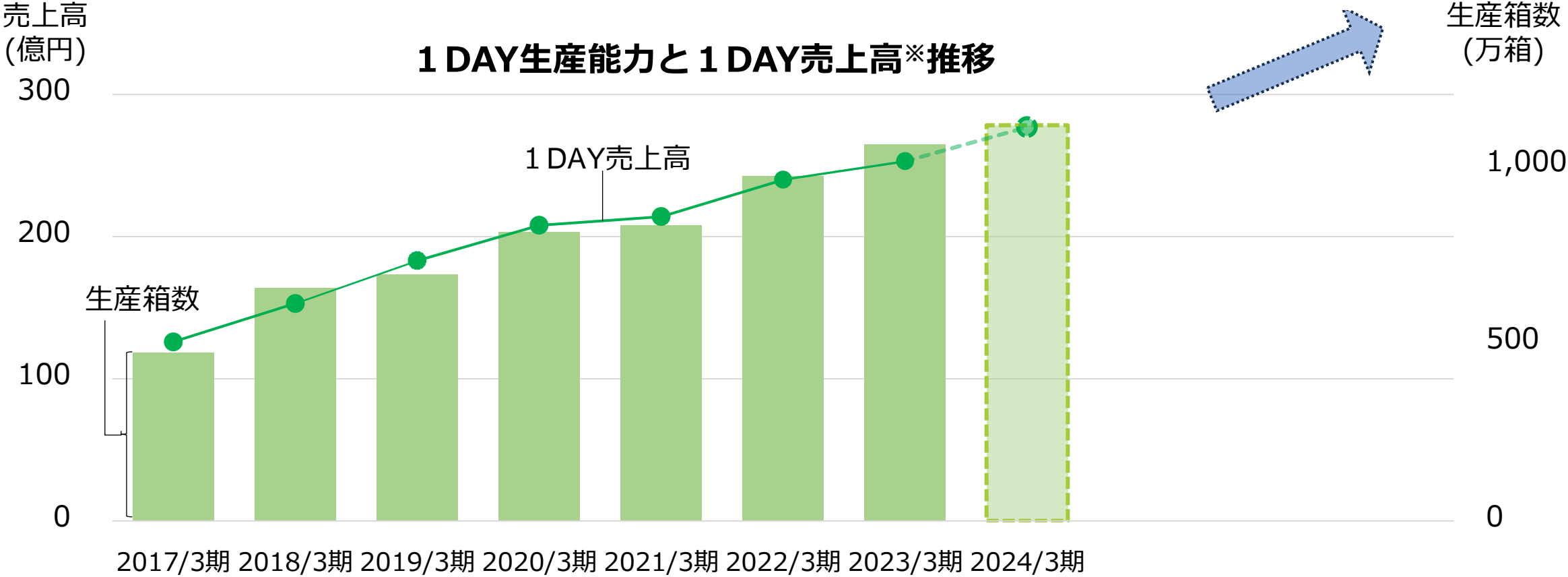


④キャンペーン実施

- ・紹介キャンペーン
- ・新生活キャンペーン

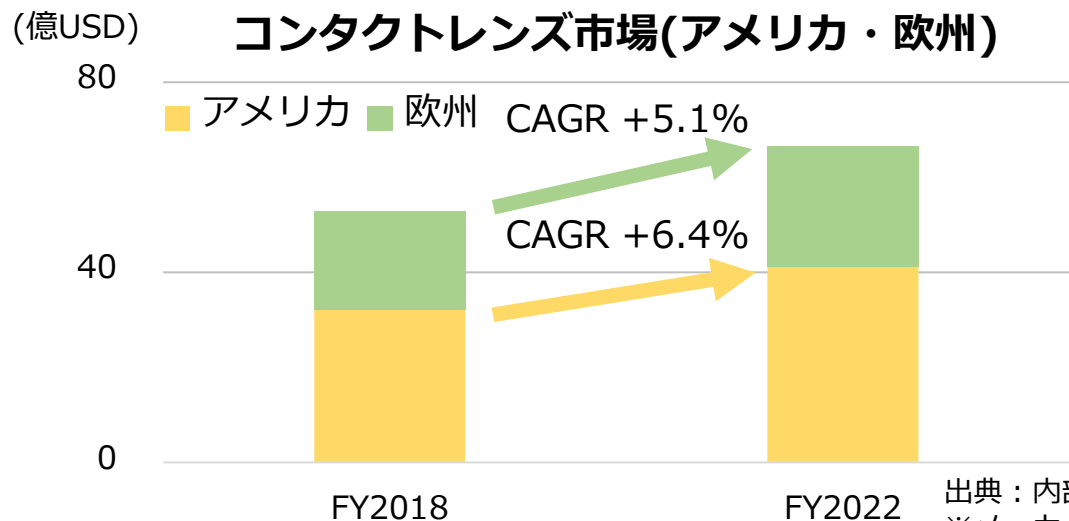


- ✓ 生産能力の増強により1 DAY売上高が増加
- ✓ 2025年以降はマレーシア工場の新設による売上高の拡大



※ 1 DAY売上高は他社からのOEM供給品を含みます。 (予定)

- ✓ 市場拡大以上の成長、シェア拡大余地は大きい
- ✓ 人的補強による営業活動強化、当社製品の特長や幅広いラインアップを生かし、大手量販チェーンへの販売を拡大



出典：内部調査データ
※メーカー出荷額



欧州

〈1 DAY〉

環境に配慮した製品による優位性を訴求し、新規取引先での取扱い商品を当社製品へスイッチ



〈1 MONTH/レンズケア〉

既存取引先へ両製品をセットで販売し、顧客単価アップを図る



北米

〈1 DAY〉

既存取引先へ販売する製品ポートフォリオを拡充し、販売地域も拡大



✓ **アジア全体**：若年層の近視人口増加、**中国**：政府による近視人口増加抑制施策

→**近視治療の潜在的な市場は拡大**

✓ **中国**：ラインアップ拡充によるオルソK/レンズケアの販売拡大、人的補強による営業体制強化
シンガポール・他：グループ販社を活かしたオルソK・レンズケアおよびディスプレイの販売拡大

コンタクトレンズ・レンズケア
小売市場*



出典：Euromonitor International、アイエ（2023年版）
※対象国：中国、シンガポール、インドネシア、インド、マレーシア、韓国、ベトナム、タイ、フィリピン

中国

〈オルソK〉

特徴の異なるアルファオルソKとMenicon Z Nightによる販売先の拡大

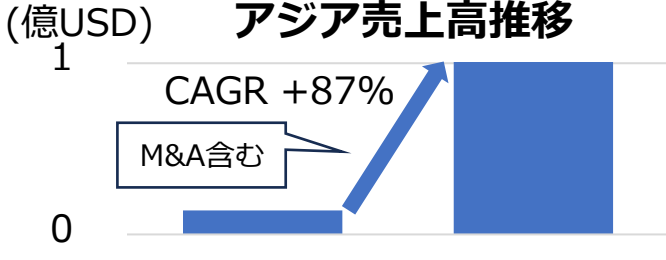
〈レンズケア〉

商品ラインアップの拡充およびECチャネルやオルソK処方眼科医を通じた多様な販路により販売量を拡大



**中国除く
アジア**

メニコンビジョンケア
アジア売上高推移



※FY2018は国内の代理店を通じた中国への主要な輸出を含む

〈オルソK〉

アルファオルソK、Menicon Z Night、Menicon Bloom等複数ラインアップを持つスペシャリスト企業としてのメニコンブランドの認知向上

〈レンズケア〉

オルソ販売拡大に伴い販売量を拡大

〈ディスプレイ〉
新たな販路開拓

- ✓ 2026/3期後も見据え、世界的に強い需要が見込まれる1 DAY、近視人口増加/若年化に伴い市場拡大が予想されるオルソK及びレンズケアの生産体制を増強

1 DAY



シンガポール工場
製造品 : Magic
販売地域 : グローバル
2025年 9-10号ライン稼働予定



各務原工場
製造品 : 1 DAY×コンプレミオ
販売地域 : グローバル
2025年 11号ライン稼働予定



マレーシア工場
製造品 : 1日使い捨てコンタクトレンズ
販売地域 : グローバル
2025年 生産開始予定
以後、順次ライン増設予定

オルソ ケラトロジー



無錫工場
製造品 : アルファオルソK
販売地域 : 中国
需要に応じた生産体制の増強

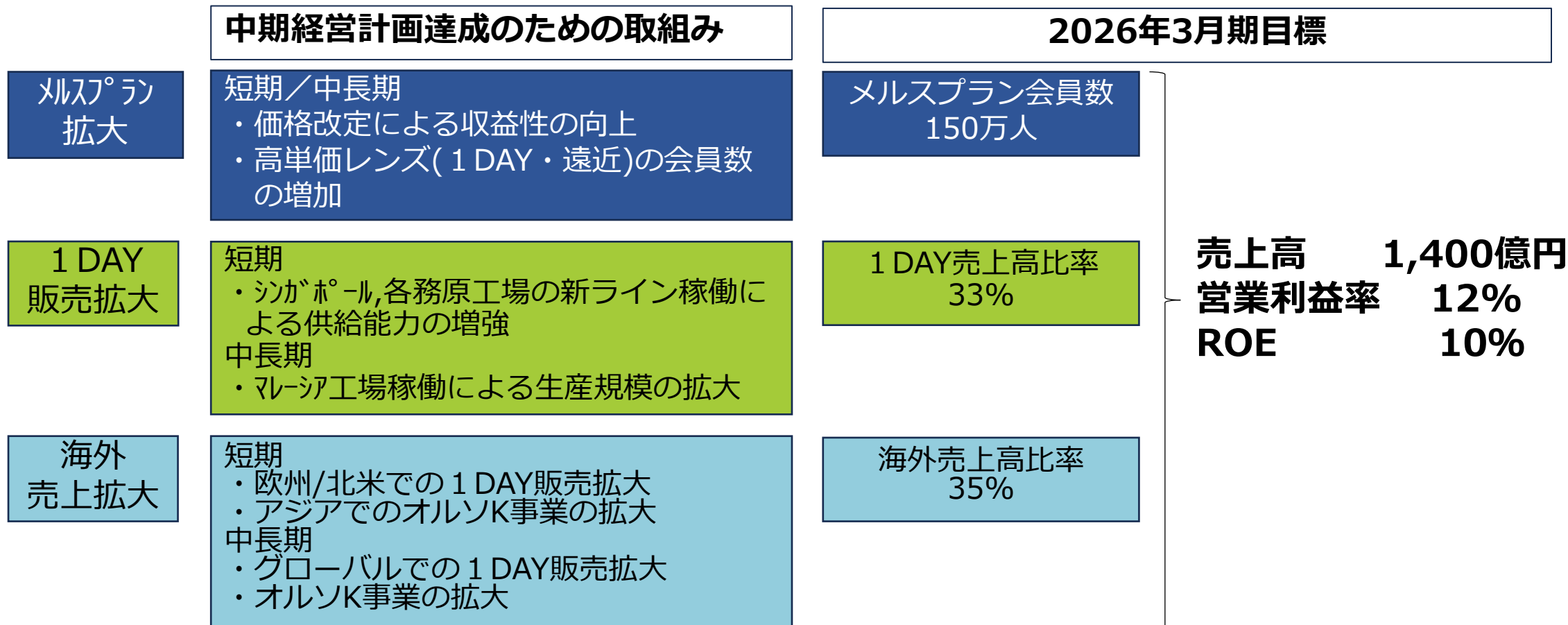
レンズケア



郡上工場
製造品 : ハード/ソフトレンズ用レンズケア
販売地域 : グローバル
2024年 増改築完了予定
新ライン稼働予定

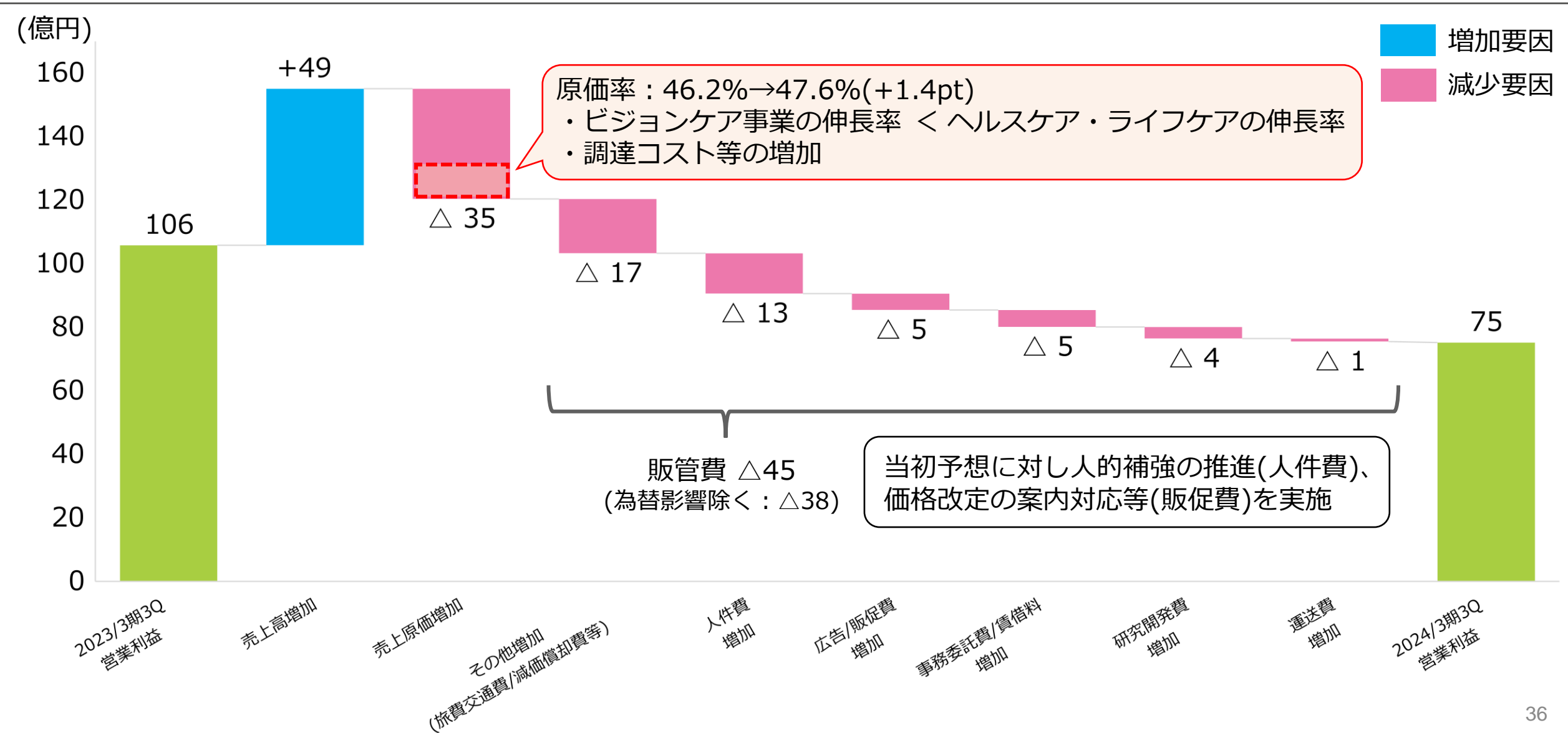
中期経営計画の達成に向けて

- ✓ 販売戦略とそれを支える生産体制強化によりビジョンケア事業の売上高の伸長を実現し、中期経営計画の定量目標達成を目指す



参考資料

連結営業利益増減分析（科目別）



前年実績と今回予想の増減理由

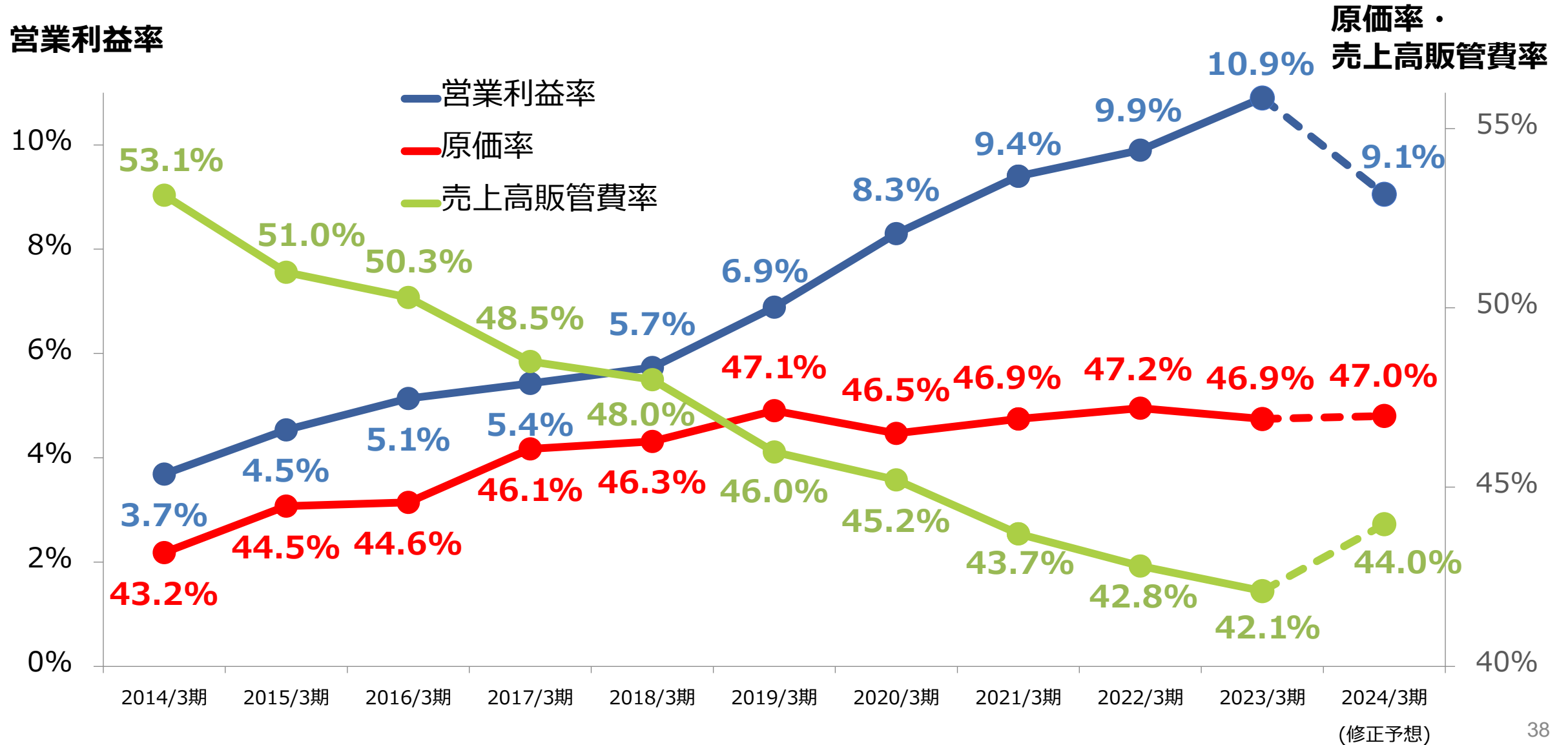
(億円)

	前年実績	今回予想	差異	2023/3期 前年同期からの増減理由	
メガソフト 売上高	454	465	+11	↑ 需要が拡大する1 DAY会員数の増加 ↑ 価格改定の効果	
コンタクトレンズ ・レンズケア 売上高	561	603	+42	日本	↑ 3C PLAN会員数の増加 ↑ 価格改定の効果
				アジア (中国)	↑ 若年層近視人口増加を背景とした市場の拡大 ↓ 景気停滞の影響
				欧州 北米	↑ 1 DAY・レンズケアの販売堅調
ヘルスケア ・ライフケア	85	92	+7	↑ 中国での食品事業の拡大	

※当社決算期は2023年4月-2024年3月、中国法人の決算期は2023年1-12月

原価率・売上高販管費率・営業利益率推移

営業利益率



✓ 成長性・独自性・社会貢献の観点に基づく事業拡大を推進

生殖補助関連機器



開発・販売

運動精子選別装置
(クリニック向け)

不妊治療の保険適用
を追い風として一般
婦人科施設へ普及

サプリメント



開発・販売

ヘルスケア/妊活/美容
サプリメント等
(クリニック/EC/
販売店向け)

フェムケア領域の成長・販売方法多角化
により売上拡大

環境・バイオ



開発・販売

堆肥化促進材/
稲わら分解促進材等
(農家/畜産家向け)

環境関連ビジネスの
売上拡大と環境負荷
低減を両立

食品



販売

鮮魚・米(輸出)
乾物等(輸入)
(食品スーパーや/
卸業者向け)

取引量拡大により
収益性を向上

動物医療



開発・販売

動物用の眼内レンズ/
コンタクトレンズ
/サプリメント等
(動物病院向け)

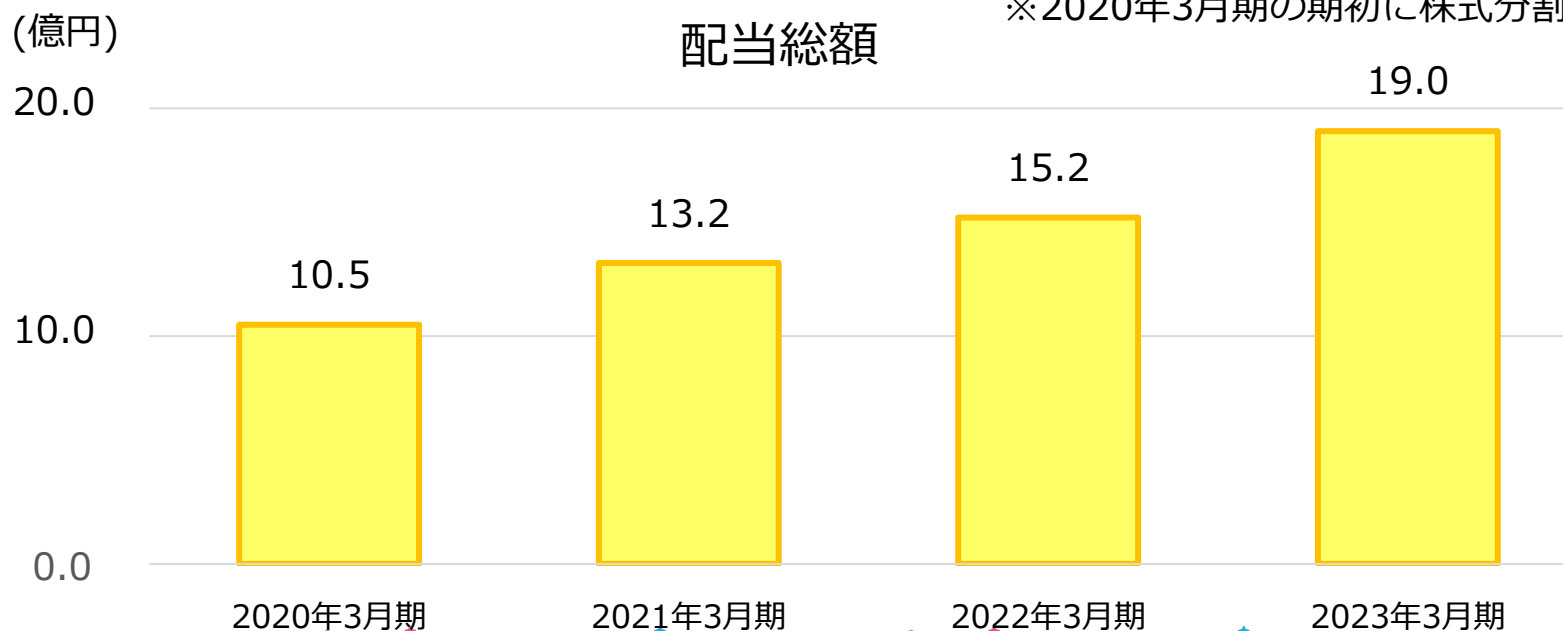
新規チャネルの開拓
とアジア地域での
売上拡大

配当予想 (2023年5月15日発表より変更なし)

- ✓ 2023年3月期 1株当たり**25円**
- ✓ 2024年3月期 1株当たり**25円**の年間配当を予想

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 (予想)
1株当たり配当金※	14円	17.5円 普通配当 15円 記念配当 2.5円	20円	25円	25円
配当性向	24.9%	22.2%	23.3%	25.7%	31.7%

※2020年3月期の期初に株式分割されたと仮定して計算



✓ 決算情報

- 決算説明会
(2Q、4Q決算後)
- 決算説明資料
(毎四半期)

✓ 事業全般・戦略・非財務



• 統合レポート
(年1回)



• サステナビリティ
レポート
(年1回)

- 会社紹介資料 **NEW**
(随時更新)

✓ 事業・文化・社会



• インターネットラジオ
(月数回)

免責事項および将来見通しに関する注意事項

免責事項

この資料は投資家の皆様の参考に資するため、株式会社メニコン（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2024年2月13日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

投資を行う際は、必ず投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

お問合せ先

株式会社メニコン 経営企画部 財務&IRチーム

TEL : 052-935-1646

E-mail : menicon-ir@menicon.co.jp

www.menicon.co.jp/company